

定例議会・警察委員会にて質問・要望をいたしました。



電動車の導入拡大について

一般公用車における電動車導入状況と新年度の導入予定などについて質問しました。「来年度更新する一般公用車は63台。電動車は『EV7台、FCV1台、HV38台』で、令和6年度の電動車が占める割合は約22%（令和5年度18%）へ増加見込み」との回答を得ました。2030年度温室効果ガス削減目標の達成に向け、FCVやEVの導入を積極的に進めていただくよう要望しました。

水素ステーションの整備について

愛知県の水素ステーションは35カ所（全国1位）。トラックやバスなど大型車のFCV導入を進めるために、大型水素ステーションの整備にどう取り組むのかを伺いました。「国の支援を受けるためにも、県内事業者のトラック保有状況や輸送状況を把握し、大型水素ステーションの整備候補地等を、事業者や市町村等とともに検討していく」との回答を得ました。技術開発やコスト低減など、事業自立化への課題は山積しています。更なる整備促進に向け、国や自治体の継続支援を要望しました。

定例議会（令和6年2月）

警察委員会

岡崎市や幸田町などの治安維持を求めました

警察委員会では、「岡崎署管内の交番・駐在所について」「県警察が運用するアプリ『アイチポリス』の普及状況と今後の更なる普及促進・機能強化について」などを伺いました。

これさえあれば必ず役立つ！
防犯情報まるわかりアプリ「アイチポリス」

ダウンロードは
こちらから



iPhone



Android

プロフィール 1968年9月25日京都市生まれ/1992年に京都大学経済学部経済学科を卒業/同年トヨタ自動車に入社し、生産管理部に配属/てんびん座A型/妻と息子2人/趣味は読書とゴルフ、動画編集/休日は息子とラーメン屋巡りや愛車でドライブ/モットーは、「現地現物」「改善の精神」「当事者意識」で課題解決!



公式 facebook

3月16日にフルオープンしたジブリパークですが、「大さんぽプレミアム」は人気ですぐに売り切れるようです。大倉庫や一部施設に入れませんが入場日の7日前に発売開始の「さんぽ券」がコスパ含めて私のお勧めです!

働く仲間のために！
政治を動かします!!

山口たけし

愛知県議会議員（岡崎市・幸田町選出）

あいち民主県議団/副政策調査会長

警察委員会/デジタル化・地方創生調査特別委員会所属



知恵と工夫、チームワークで、『全員活躍社会』の実現を愛知から!

令和6年度が始まり、職場では期待に胸を膨らませた新入社員の皆さんを迎えられるとともに、ご自身の異動で新しい役割を付与された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。また、ご家族含めて、入学や転職などで、新生活が始まった方も多くおられると思います。

私も初当選して以来、あっという間に1年が過ぎましたが、この間、本当に多くの方との新しい出会いに恵まれ、貴重なご意見やご要望をお伺いする中で、改めて行政の果たすべき責任の大きさを実感しております。

皆さんからのご意見が私の活動のエネルギーです。今回のレポートに記載している愛知県の令和6年度予算をはじめ、行政施策に関心を持っていただき、率直なご意見やご要望を出していただくことをお願いいたします。

活動のご報告

1/28 幸田町 新春駅伝ファミリージョギング大会

幸田町の新春駅伝ファミリージョギング大会を訪問。小学生からシニアの皆さんまで、練習の成果を存分に発揮する走りっぷりにエールを送りました。



1/31 岡崎労働基準監督署長にご挨拶

岡崎駅で「能登半島地震への助け合いカンパ活動」に仲間の議員と参加したあと、岡崎労働基準監督署長を訪問。2024年問題や労働監督行政の課題や最賃の動向について意見交換しました。



2/14 アウトレット予定地を確認

2025年秋、岡崎市に開業予定のアウトレット予定地を確認。ジャズドリーム長島(2002年開業当時)の約4分の3の規模を誇る施設に期待しつつ、街づくり課題の潰し込みにも取り組んでまいります。



1/17 碧南火力発電所を視察

碧南火力発電所の20%アンモニア混焼実証実験を、浜口議員と重徳議員、阿部議員と視察しました。CO2を出さない夢の火力発電に向けたチャレンジにはまだまだ課題があり、政策面での支援の重要性を実感しました。



1/21 デジタル化による人材育成

デジタル化・地方創生特別委員会の県内調査で、豊田南高校を訪問。インドネシアの高校生とZoomで意見交換を行う英語授業を見学し、人材育成投資の重要性を再確認しました。



2/8 京都府警本部でサイバー対策の取組を調査

ウェブスキミングの全国初摘発や府民アンケートなど、先進的な取組を説明いただきました。愛知でも増え続けるサイバー犯罪対策にしっかりとつなげてまいります。

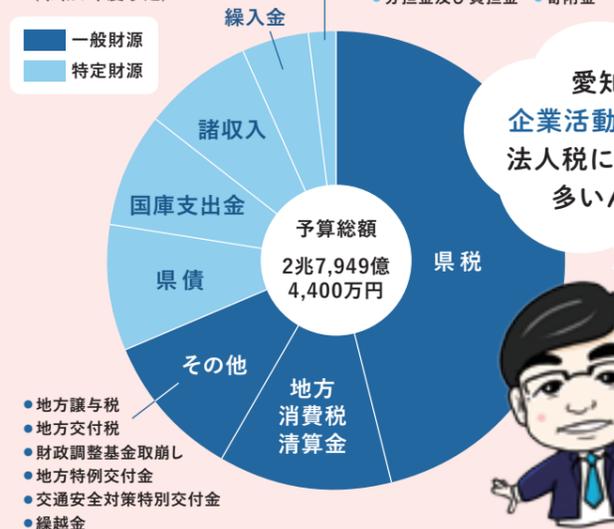


令和6年度予算は…

「医療・介護・子育て」「愛知県の発展」

などに使われます!

●愛知県の年間収入（令和6年度予定）



愛知県の年間収入は全国4位!

企業収益増で、県税は収入アップを見込んでいます

令和6年度の県税収入について、海外景気の下振れや金融資本市場の変動等の影響など懸念材料はあるものの、好調な企業業績を反映した増収を見込んでいます。

1位	東京都	9兆7,550億4,549万4,000円
2位	大阪府	3兆9,426億1,311万4,000円
3位	北海道	3兆0,946億5,484万5,000円
4位	愛知県	2兆9,247億8,593万1,000円
5位	兵庫県	2兆6,831億8,208万8,000円

※令和4年度都道府県決算状況調より

ご意見などございましたら

下記までご連絡ください。

発行 山口たけし事務所

〒444-3176 岡崎市真伝吉祥1丁目15-20
TEL: 0564-21-6376 FAX: 0564-21-2388
E-mail: takeshi-yamaguchi@tmwu.or.jp



お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



公式サイト



2024.4.8 発行

連合三河中地協(岡崎市・幸田町・西尾市の市・町議会議員)



愛知県の令和6年度予算



2月の定例議会において、「令和6年度一般会計予算」について確認しました。
日本の成長エンジンとして、将来にわたり日本の発展を力強くリードし続ける愛知を目指します。



「2兆7,949億4,400万円」は

何に使われる?

令和6年度の予算の使い道

2025年にかけて団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に。加えて、子ども・子育て支援の強化で、医療・介護・子育てなどの扶助費が大きく増加します。厳しい財政状況ではあるものの、愛知の発展を目指して「14の柱」を重点に予算編成を行いました。

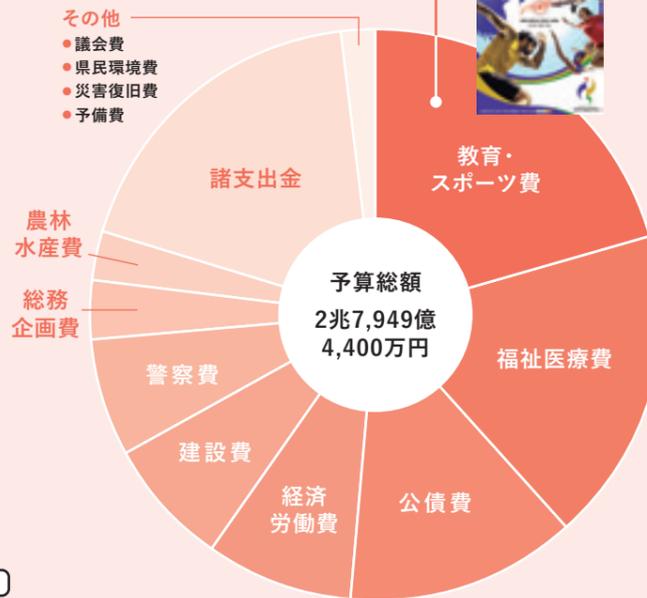
私が特に力を入れて取り組んでいるのが、
「**2 産業首都あいち**」
「**7 誰もが活躍できる社会づくり**」
「**10 安全・安心なあいち**」です。
どのようなことに予算が使われるのか、一部を紹介します!



14の柱

- ◎ With/After コロナの成長戦略
- ① 「リニア大交流圏」の形成
- ② 産業首都あいち
- ③ 農林水産業の振興
- ④ 次代を創る教育・人づくり
- ⑤ 安心と支え合いの福祉・社会づくり
- ⑥ 安心できる医療体制の構築
- ⑦ 誰もが活躍できる社会づくり
- ⑧ あいちのグローバル展開
- ⑨ 選ばれる魅力的な地域づくり
- ⑩ 安全・安心なあいち
- ⑪ 環境首都あいちの推進
- ⑫ 東三河の振興
- ⑬ 地方分権・行財政改革の推進

2026年に愛知県で開催される「アジア・アジアパラ競技大会」に向けた取組や新体育館(愛知国際アリーナ)の整備が進んでいます。



柱10 安全・安心なあいち

地震対策を推進

- 住宅や建築物、河川・海岸堤防等、農業用排水機場の耐震化等推進など: 約573億1,540万円
- 県営水道施設の整備、流域下水施設の耐震化、港湾施設の耐震化など: 約66億8,260万円
- 応援人員や物資等を受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に供給する愛知県基幹的広域防災拠点の整備など: 約81億5,000万円

交通安全対策の推進

- 自転車のヘルメット購入費助成(児童・生徒等(7~18歳)及び高齢者(65歳以上)): 約3,370万円
- 事故危険箇所対策として、信号機の新設やLED化、交差点改良、カラー舗装などを推進: 約181億4,960万円

岡崎市・幸田町 NEWS!

「岡崎警察署 新庁舎」誕生

2024年11月、岡崎市針崎町に「岡崎警察署 新庁舎」が完成予定。



柱2 産業首都あいち



先輩の皆さんが築き上げた愛知県の強い産業を、子や孫の世代に引き継ぎ、生み出した付加価値で社会をより良くしていきます!

水素・アンモニアの社会実装を推進

- 水素ステーション整備促進: 約3億1,650万円
- 燃料電池自動車(乗用車・バス・トラック)導入経費の一部を補助: 約1億6,050万円
- 燃料電池トラックを活用した物流脱炭素化の取組を県内に横展開: 約3,470万円



次世代産業の育成・振興

- 次世代バッテリーに関する「研究・実証」「人材育成」「製造拠点等集積化(投資促進)」に向けたプロジェクトを推進: 約2,520万円
- 10月オープン「STATION Ai」を起爆剤に、起業を目指す人を応援し、イノベーションを創出する愛知独自のスタートアップ支援体制を構築: 約128億4,700万円

ゼロエミッション自動車の普及加速

- 中小企業者や旅客・貨物運送事業者等に対し、EV・PHV・FCV等の導入経費の一部を補助: 約4億9,970万円



柱7 誰もが活躍できる社会づくり

中小企業の人材確保支援

- 従業員の奨学金返還を支援する中小企業等に、奨学金返還のための手当または代理返還額の一部を補助、採用支援セミナー、1日職場体験や合同企業説明会の開催など: 約8,320万円
- 外国人雇用促進(相談窓口設置、伴走型支援の実施、企業向けセミナーや個別相談会開催): 約1,680万円



女性の活躍促進への取組

- 中小企業における女性活躍の推進: 約580万円
- 病児・病後児保育の整備促進: 約2,000万円
- 男性育児休業の取得促進: 約9億5,660万円

就職氷河期世代の就職・社会参加を支援

- 不安定な就労を余儀なくされている方の就職支援: 約1億3,700万円
- 職業訓練・リカレント教育: 約2億2,780万円
- ひきこもり状態の方への支援: 約450万円

岡崎市・幸田町 NEWS!

「岡崎高等技術専門学校」整備中

(約12億7,370万円)

2025年4月より「ロボットシステム科(仮称)」などデジタル技術に対応した訓練の開始に向けて建替工事を実施中。



「山口たけしの思い」

皆さんが働いて稼いだ収入や物品購入などを通じて納めていただいた税金をこのように使い、行政は運営されています。用途は多岐にわたり、金額も莫大ですが、皆さんからいただいた税金をどのように、何のために使うか。県議の立場でしっかり確認し、働きかけます。

ご自身や周囲の方が困っておられること、悩んでおられることなどがありましたら、ぜひご連絡をお願いします。愛知県はもちろん、必要に応じて仲間の議員と連携し、国や市町村に働きかけ、税金の使い方を変えることで解決を図ってまいります。

